

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 4月 19日

事業所名:川崎市子ども発達・相談センター かもみーるさいわい

職員数:5名 回収数:5 回答率100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		広すぎる空間は柵で仕切り遊びが壊されることがないようにしています	利用定員は最大10名まで受け入れが可能で机上遊びやごっこ遊びの部屋と体育的な遊びの部屋を分けメリハリをつけていきます
	2	職員の配置数は適切である	3	2		今後職員が増え適切な配置がとれるようにしていきます
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		プログラムは写真を掲示し見通しを持った流れを示すことで利用児がスムーズに活動できるようにしています	建物の構造上部屋に手洗い、トイレがなく都度靴を履き廊下に出なければいけないがサンダルを用意し、靴の脱ぎ履きに時間がかからないようにしていきます
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		年齢に合った遊具を用意し他の物はお子さんの目につかない場所に片づけています	日々の清掃、使用後の遊具の消毒を行っています
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5		日々のクラス運営、支援内容等業務全般について振り返り意見交換を行っています	職員のコミュニケーションがよくとれており情報共有がされています
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		保護者からの意見については会議等で検討しながら改善していくようにしています	保護者の意向を受けて、職員会議などで検討し業務改善に向けて努力しています
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2	保護者向け評価は契約終了時期(おおむね3か月)、事業所向けは年に1回実施します	年度末に結果を取りまとめ、法人のホームページを利用して情報公開をしていきます
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4		今後取り組んでいきます
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		療育センターでの研修に参加したり、事業所合同での研修を行ったりしています。	期日を決め、定期的に行っていけるよう取り組みます
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		相談支援からの情報を元に、見学・体験をしていただいた上で作成しています	今後わかりやすく丁寧に取り組んでいきます
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		相談支援の段階で適応行動を図る検査を実施しています	数値化できる評価を用いて変化を捉えるようにしていきます
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		発達支援と家族支援を軸にした支援内容を設定しています	今後地域支援は支援計画に反映させ継続的な支援が行えるようにしていきます
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		支援計画会議を行い、支援内容についての統一認識を確認しながら支援を行っている	支援計画会議を開き計画内容を職員全員が把握し共通認識を持って支援を行っている

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		話し合いを基に担当が活動プログラムを作成しています	計画的に活動できるよう今後も取り組んでいきます
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		お子さんの状況に応じて活動内容について提示し、固定化しないように工夫している	充実したプログラムの内容にするよう努めています
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成している	5		一人ひとりの発達に応じ個別の課題と集団適応の課題を支援計画に入れていきます	今後も個別活動と集団活動の両方を考え計画の作成を行っていきます
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		当日の活動内容計画に基づき職員の役割分担、打ち合わせを行っている	今後も取り組んでいきます
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		職員で意見交換をしながら情報共有と統一認識を持つように工夫している	今後も時間を決め、日々の振り返りを行っていきます
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		記録はその日のうちに取っています	支援内容について検証を行い、振り返りをして改善につなげています
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		必要が生じた場合は日常の会議の中で方向性を話し合っています	定期的にモニタリングを行って支援計画の見直しを行うようにします
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		週に1回、児発管が会議に参画しています	今後も定期的に参画していきます
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1	行政の相談支援と連携しています	今後も連携をしていきます
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5			保護者の意向に応じて取り組んでいきます
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	2		保護者の意向に応じて取り組んでいきます
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3		療育センターと連携して支援に取り組んでいます	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	3		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		保護者から相談や意見があった時はすぐに解決できるよう体制づくりを行っています	お子さんの状況については情報共有しながら支援を行っていきます
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	2	お子さんの理解、対応方法について、保護者と共有するよう努めています	今後も丁寧な支援を行っていきます

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に保護者と確認しながら丁寧に説明をしています	今後も丁寧な説明を行ってまいります
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		支援計画を作成し面談時に説明を行い、同意を得ています	今後も丁寧な説明を行ってまいります
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		お子さんの様子を伝えるだけではなく、保護者の心理状況にも配慮しながら相談に応じるよう心がけています	定期的な相談に応じることでより一層保護者支援に取り組みます
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5		今後保護者同士の連携を図れる場を設定してまいります
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		申入れがあったときはすぐに情報を共有し対応しています 相談においても迅速な対応を心掛けています	臨機応変に相談、対応ができるよう積極的に保護者に声がけをしていきます
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1	4	クラスの活動内容については都度お知らせしています	パンフレットやチラシを作成し広報をしています 行政や法人のホームページにも掲載しています
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5		守秘義務を順守しています お子さんに関する情報は個別にファイルを作成し鍵のかかる場所に保管しています	今後も確認を怠らず取扱いに注意してまいります
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		職員が共通認識を持ち必要に応じて個別に対応していきます	保護者にとって話しやすい状況を作りながら進めてまいります
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	3		事業内容など広く知っていただけるように努めてまいります	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2	3	「運営規定等の重要事項」の中に規定されており、自由に閲覧できるように設置しています	保護者が確認しやすい方法や訓練実施も含めて検討していきます
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	1	4		今後は避難訓練計画を作成し、訓練を行ってまいります
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	1	4	お子さんの健康状態の把握をし、職員間で共有しています	今後も必要に応じて健康確認を怠らないようにしていきます
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		5	食事の機会は設けていません	必要に応じて取り組んでまいります
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		5	ヒヤリハットの事例が発生した時のために報告書を作成しています	ヒヤリハットが発生した時は検証を行い対策を検討します
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	2	療育センターの研修に参加しています	内部研修に虐待防止の内容を組み入れより深く知識を取り入れるようにしていきます
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	1	契約時に保護者に対して身体拘束についての説明を行い署名捺印を頂き了解を得ることとしている	今まで拘束などの事例はないが、保護者への説明を行い、理解を得るようにしていきます

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。